

2022年7月11日

「表在型非乳頭部十二指腸腫瘍に対する水浸下内視鏡的粘膜切除術の有効性と安全性に関する後ろ向き研究」

1. 研究の対象

当センターにて、2012年4月1日から2022年6月30日までの間に表在型非乳頭十二指腸腫瘍（がんまたは腺腫）に対して内視鏡的切除をおこなった患者さん。

2. 研究目的・方法

「目的」表在型非乳頭十二指腸腫瘍に対する水浸下内視鏡的粘膜切除術の有効性と安全性について明らかにすること。

「方法」対象患者さんおよび病変の特徴、治療の結果（切除の成否、偶発症など）に関する調査を行う。各データは電子カルテ上の情報から収集する後ろ向き研究である。治療の結果は従来の内視鏡的切除法との比較により行う。

「研究期間」倫理委員会承認後～2025年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：特になし

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、治療内容、術式、病理組織結果 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター消化器内科

研究責任者：消化器内科 副部長 井上拓也

電話 06-6692-1201 内線 7228